

レポーターまりながいく！！  
～八代グリーンファームで働いているＹさん紹介～



八代グリーンファームで働いているＹさん。

Ｙさんは、精神障害者社会適応訓練事業を利用し、就労に向けて訓練を行っています。

今日は、甲斐市敷島総合文化会館で“働くことを広げよう～当事者からのメッセージ～”  
就業セミナーで、峡東地域の代表として！自分の経験を発表してきました。

そんなＹさんをいつも近くで応援している応援団がかけつけてくれました！！



左：グリーンファームと一緒に働いている職員さん

右：八代育美会指導員さん

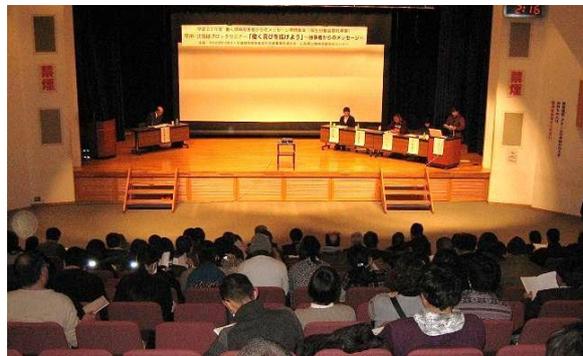
発表の練習中・・・

緊張の打ち合わせ中・・・



本日の来場者は 約180名！！

大勢の方が聞く中で、グリーンファームで働くまでの道のり、働く上で大変なこと、楽しいこと、学んだことなど自分の経験を、堂々と、発表することができました。



「自分が障がい者になってから、人に迷惑をかける存在なのだと思っていた。自分のことを認めることがなかなかできず、自信が持てなかった。でも、グリーンファームで働き、職員さんとの関わり、お客さんとの関わり、多くの人との関わりの中で、こんな自分でもいいのか？と受け入れられるようになった。下ばかり向いていたけど、人の目を見て、上を向いて話をするようになった。働くことを通して、少しずつ、笑顔と自信がもてるようになった。」（資料一部抜粋）

また、グリーンファームの職員さんから「あいさつがしっかりできている。明るく元気に働いています。」とＹさんの働きぶりを評価していただきました！

他の発表者の話にもありましたが、「精神障がいには、気持ちに波がある」ことが障がいの特徴の一つとしてあげられます。気分が憂鬱で外出できない、人と会うことが億劫というときもあれば、仕事にでかける、遊びにでかけるときもある。周りから見ると、本人の気持ちの問題でしょ？怠けているんじゃないの？と誤解を招くこともあると思います。障がい者＝何もできない人、ではなく、障がいをもっていても、周囲の理解やあたたかい目、があれば働くこともできます。

理解者を増やし、たとえ障がいがあっても、地域で社会の一員として暮らすことのできる地域をつくるために、社協職員として活動していきたいと思えます。

